別添4-2

別添4-2：荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答

<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

関東地方整備局・機構・気象庁・県

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期		取組の評価年度	1 関東地方整備局	2 水資源機構	3 気象庁	4 埼玉県
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	・令和7年度末時点において、水のう約440m対応を備蓄。事務所（越辺川（出））にて保管。			・令和2年度に新技術を活用した水防資器材（水のう）を配備 ・令和5・6年度に高感度カメラを設置 ・高感度カメラの保守点検を実施
					【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	・今後も広域避難計画について河川管理者として情報発信等を行うことで、各自治体と検討を進めていく。			・必要に応じて避難場所の整備について各自治体と検討を進めていく。
					【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・タイムラインに合わせて関係機関と連動したロールプレイング型式の訓練について検討、実施。	・武蔵水路内水排除中止タイムライン案に合わせて関係機関と連動した情報伝達・ホットライン訓練を実施した。 ・訓練を踏まえて、武蔵水路内水排除中止タイムラインを策定し、関係機関で共有した。	・自治体訓練への参加や支援	訓練への参加、支援を実施していく【H30年度】
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	・浸水被害軽減地区指定候補箇所を抽出し、各自治体へ情報提供済み。			浸水想定区域図の見直しに際し、浸水エリア拡大を抑制する効果があると予想される地形等の情報を把握した場合には、地元市町村への情報提供を適宜行っていく。
					【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	・荒川右岸・入間川左岸ブロックにおいて先行して、広域避難計画策定に向けた検討を実施し、検討報告としてとりまとめ。検討会で得られた課題や知見についてはブロック会議等を通じて共有済み。 ・令和2年度に2ブロック、令和3年度に1ブロック、令和4年度に1ブロック、令和5年度は改めて全5ブロック(45自治体)を対象に検討会を開催し、広域避難に関する情報共有を実施。 ・今後も引き続き、河川管理者として避難の必要性等の情報等、広域避難について支援を行っていく。			・広域避難検討会での検討を踏まえ、自治体の広域避難計画の策定や市町村間の協定締結を支援していく。【平成30年度～】 ・県と市町村で研究会を開催し、広域避難の基本的な考え方について研究の実施【令和2年度～】 ・市町村による広域避難計画の策定等に係る経費に対する補助制度の創設。【令和3年度～】
					【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> ・各自治体の事例について、協議会等の場を通じて引き続き共有していく。 【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値): 100 / R9 / R10 / R11 / R12			
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・川が果たす役割やそこに暮らす人々の営みなどを学習し、河川に対する理解を深めて頂くことを目的とした、小学生向けの副読本である「荒川読本」について、小学校教諭の研修会資料として提供した。 ・令和元年度、小・中学校の教員を対象とした防災教育現場研修会を実施。	・平成31年2月、副読本「わたしたちのまち行田」改訂編集委員会と武蔵水路内水排除について研修会を実施。 ・令和2年4月、副読本「わたしたちのまち行田」を改訂し、武蔵水路の内水排除の説明を追加した。	・防災教育の支援のため防災情報の利活用等についての講習を継続的に実施（令和3年度：2回、令和7年度：3回（9/30時点））。 ・吉川市の小中学校安全担当教諭を対象とした吉川市教育委員会による学校安全アドバイザーの出前講座を実施（令和6年10月18日）。	・要望に応じて啓発資料の配布、研修等を実施していく【継続】
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・水防団と共に地域住民にも声掛けを行い、重要水防箇所や危険箇所などについて、共同点検を実施。			・国管理河川の重要水防箇所合同点検に参加した。 ・県管理河川の重要水防箇所合同点検の実施した。 ・消防団の参加を呼び掛けて、合同点検を実施した。 【継続】
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> ・関係機関と共同で水防団強化につながる実働水防訓練を実施する。 ・水防新技術見学会を開催 ・水防体制強化策を自治体毎に検討し、検討結果を各自治体に提供済み。 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値): 3 / R9 / R10 / R11 / R12			【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> ・水防管理団体が行う水防訓練に参加した。 ・利根川水系連合・総合水防演習を開催した。 【継続】 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値): 3 / R9 / R10 / R11 / R12
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	・荒川及び入間川流域において、排水作業準備計画を策定。	・「災害時における災害対策用機材等の相互融通に関する協定（平成28年6月締結）」に基づき、平成29年6月関東地方整備局と所有する機材等に係る最新情報の共有を図った。 ・排水支援が必要な場合に要請が円滑に行われるよう情報共有を行う。【継続実施中】 ・排水支援に即応できる様、これまでの稼働実績を考慮した排水ポンプ車運転マニュアルを適宜更新。【継続実施中】		・必要に応じて検討していきます。【継続】
					【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・上記排水計画に基づき、排水訓練を実施する。 ・災害対策機器操作訓練、宮下樋管における排水訓練等は継続して実施	・排水支援が必要な場合に要請が円滑に行われるよう、連絡体制を整備する。【継続実施中】 ・排水訓練に協力する。【継続実施中】 ・排水支援に即応できる様、平成29年12月、平成30年10月、令和元年11月、令和2年10月に排水ポンプ車設営・操作訓練を実施した。また、令和4年9月に行田市と合同でパッケージ型排水ポンプ設営訓練を実施した。		・必要に応じて検討していきます。【継続】

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期		取組の評価年度	市町（◆沿川自治体）			
						◆	◆	◆	◆
						5	6	7	8
						さいたま市	川越市	熊谷市	川口市
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	新技術を活用した水防資機材（ワンコイン浸水センサ）を導入した。 ワンコイン浸水センサについて、現地での点検を行うとともに、システムにより異常がないことを確認した。	市が保有する全ての可搬ポンプについて点検整備を実施した。今後、資機材等の拡充について検討を行う。 水災活動を行う消防団に対し吸水土のうを配備した。	指定水防管理団体が所管する水防倉庫に必要な資機材を保管している。 新技術を活用した水防資機材等の配備については検討中である。 水防倉庫内に保管している資機材については、定期的に職員が在庫確認を兼ね点検を実施している。	倉庫に必要な資機材を保管しているが、新技術を活用した水防資機材等の配備は検討を行う。 新技術を活用した水防資機材等の共同点検は検討中である。
					【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	市内隣接区への避難を想定した広域避難計画を作成。荒川氾濫時に区域の大半が浸水する「西区・桜区・南区」においては、隣接区の避難場所を確保。避難経路については洪水ハザードマップにて周知。	広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備について検討を行う予定。	ハザードマップ更新（令和2年12月）に伴い、群馬県太田市と締結済みの協定に基づき、妻沼小島地区（利根川北岸の地区）の住民が、群馬県太田市の施設を避難所として使用できるよう、改めて太田市と調整し、了解を得た。【令和2年度】 避難場所として使用できるよう、国営武蔵丘陵森林公園、川島町、吉見町と調整し、了解を得た。【令和4年度】	市内浸水想定区域外地域の避難場所を確保。避難経路については検討中。
					【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・市長ほか、荒川上流河川事務所、県、自衛隊、警察等が参加する図上訓練の際に、タイムラインを考慮した水害対応方法等を検討する実践的な訓練を平成30年度に実施。	職員を対象に毎年度実施している水害時情報伝達訓練の内容について検討を行う予定。	今後、実施を検討する。	平成29年5月12日にホットライン演習を実施
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	現段階で地区の指定は検討していない。	今後対応について検討する。	地区指定無し	特段なし
					【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	平成29年度にモデル地区を定め、広域避難計画を策定した。そのノウハウをもとに、他区についても令和元年度までに避難計画策定を実施した。 さらに、令和元年東日本台風における広域避難の課題を踏まえ、計画の修正を検討している。	市町村間の相互応援協定は締結済。広域避難については今後検討を行う予定。	「広域避難の避難元自治体と避難先自治体の合同会議」に関係自治体とともに参加し、荒川氾濫時における吉見町からの広域避難について一定数受け入れることで協議中。	近隣市と災害時の相互応援及び避難場所の相互利用に関する協定を締結している。
					【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・対象となる要配慮者利用施設へ計画の作成と避難訓練の実施を推進した。 ・令和2年度庁内所管課と調整し、対象施設を地域防災計画へ位置付けた。 ・令和3年度、作成の手引き（リーフレット）を作成。作成依頼通知と共に対象施設へ送付し、避難確保計画の作成を推進した。 ・令和7年3月31日時点、要配慮者利用施設の避難確保計画について、市内864施設のうち814施設が作成完了している。 ・令和7年3月31日時点、要配慮者利用施設の避難訓練の実施について、市内864施設のうち671施設が実施した。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 平成30年11月に避難確保計画講習会で先進事例の取り組みを紹介し、対象となる要配慮者利用施設と情報を共有した。 また、国土交通省のモデル事業で要配慮者利用施設を対象に避難確保計画作成講習会を実施した。 引き続き、避難確保計画の作成支援、避難訓練の支援を行っている。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 浸水想定区域内の要配慮者利用施設を対象に「避難確保計画の作成に関する説明会」を実施し、計画作成・提出の促進を図った【平成29年度】 また、非常時に円滑な情報伝達が行えるように対象施設に対して氾濫注意水位FAX通知訓練を実施した。【平成30年度】 浸水想定区域内にある要配慮者利用施設の避難確保計画を策定済み。【令和3年度】 浸水想定区域内にある要配慮者利用施設に対して、避難訓練の支援について検討する。【令和4年度～】 浸水想定区域内にある1つの要配慮者支援施設からの要望により、関係部署及び埼玉県警察（熊谷署）と合同の避難訓練を実施し、避難場所・避難経路の再確認を行っ	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 令和3年度に荒川上流河川事務所、熊谷地方気象台の協力のもと、避難確保計画未作成の要配慮者利用施設を対象とした「避難確保計画作成講習会」を開催し、避難確保計画の作成支援を行った。 今年度もホームページ等を用いた周知を行い、避難確保計画の作成の支援を行っている。
						【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12	【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12	【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12	【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12
						【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0%
						【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 令和元年東日本台風による被害を踏まえ、荒川氾濫に係る応急的な退避場所を確保するため、洪水浸水想定区域内にある学校の一部を上層階避難することが可能な避難場所となるよう指定を見直した。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> ・指定避難所以外の公共施設や民間施設を水害時における一時的な避難場所として確保した。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 令和元年東日本台風の経験を踏まえ、民間施設と協定を締結し、新たに立体駐車場2か所を避難場所として指定した【令和元年度】	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> マンション・民間施設等と一時緊急避難施設の協定を順次締結中。
						【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・河川災害に限らず防災教育については、市立の小・中・特別支援・高等学校・中等教育学校の安全教育主任を対象とした安全教育主任研修会にて年に1度グループ研修を行っている。 ・市内学校安全研究指定校の研究発表会に参加した教員を対象に、「マイ・タイムライン」の内容を周知する。	・令和7年5月に、市立学校、校長を対象とした研修会において、災害時における川越市の動き、それに伴う学校の動きについて、周知徹底を図った。 ・令和6年12月、令和7年2月には、市立学校の安全教育主任を対象とした「安全教育研修会」を実施し、学校における防災教育について、具体的な取組方法について周知した。今年度も実施を予定している。	平成30年以降、毎年7月に、市内全小中学校の防災担当教員を対象とした「安全教育主任会議」において、洪水に関する講習会を実施している。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施。 安全教育主任会議において、教員に講習会を実施した。【令和4年度】	市総合防災訓練において、訓練実施会場となった学校の教職員に対して防災に関する講習を実施している。
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	河川事務所が実施する合同巡視に、本市職員が参加しているが、地域住民等が参加する共同点検は行っていない。	平成29年度より、県が実施している重要水防箇所等の共同点検に、消防団が建設部河川課及び防災危機管理室とともに参加している。	荒川上流河川事務所熊谷出張所及び熊谷県土整備事務所が実施している重要水防箇所等の共同点検に本市職員が参加している。また、必要に応じ堤防巡視を行っているが、水防団や地域住民の参加による共同点検は行っていない。	荒川左岸予防組合における水防演習実施時期に併せて、消防団（水防団）が点検・確認を実施しているが、地域住民参加による共同点検は行っていない。
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> ・本市が実施する水防訓練に複数の消防団が参加し、連携を図っている。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 川越市と連携した情報伝達訓練の実施等に向け協議を継続している。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 指定水防管理団体が実施する水防訓練に参加している。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 荒川左岸予防組合における水防演習を川口市、蕨市、戸田市と合同で訓練を実施している。 R7年度は川口市において、6月に実施した。
						【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	R7年度は実施実績なし。	R7年度は取組実施なし	R7年度は取組実施なし	R7年度は取組実施なし
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	必要に応じて検討する。	既存排水施設については、操作要領を定め、状況に応じた運転を行っている。	排水施設については操作要領を定め、状況に応じた運転を行っている。 市内には多くの排水施設があり、これらを活用し、迅速に氾濫水を排水できるよう、排水計画を検討していく。	関係部局と連携し必要に応じ検討していく。
					【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	必要に応じて検討する。	計画の策定について検討を行う予定。 排水ポンプ車による排水訓練は内部運用として毎年度実施している（今後も継続予定）。	適切な排水ができるよう定期点検を行っている。 排水計画を策定した場合は、計画に基づき訓練を実施する。	関係部局と連携し必要に応じ検討していく。

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度		市町（◆沿川自治体）			
						◆		◆	
						9	10	11	12
						行田市	加須市	東松山市	春日部市
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	消防団への資機材の充実を図る。 新技術を活用した水防資器材の調査研究を行っていく。	新技術を活用した水防資器材については、積極的にはしていないが、水防事務組合の水防資機材備蓄計画に基づき、各水防倉庫に必要数量を備蓄し、適正管理をしている。	樋管の改修に合わせ、可動式の排水ポンプを整備し、水防活動を支援している。 国が整備した水嚢について設置訓練等を実施している。	・ワンコイン浸水センサ 春日部市と水防団等と共同で点検を実施している。
					【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H, I, J, Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	県内外の協定締結先を中心に、適切な広域避難場所と避難経路について検討する。	利根川・渡良瀬川の氾濫に備えた広域避難のための避難施設、避難経路を見直し整備した。 荒川の浸水想定区域についても同域内の避難施設への誘導を想定している。	県・民間施設と調整し、避難場所を確保・整備した。 避難場所の確保を進めていく。	自主防災訓練での避難訓練の実施や訓練時及び各種イベント等において、防災啓発リーフレットを配布し、避難場所・避難経路の再確認を行っている。また、今後、民間施設等との協定について調整・検討していく。
					【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	内水氾濫を想定した訓練を実施した。 R6より災害対策本部シミュレーション訓練を実施しており、R7継続実施	利根川・渡良瀬川について訓練を計画している。荒川については行っていない。 R6年度は、大型台風の接近・上陸を想定し、避難情報の発令、広域避難対象地域・地区住民の広域避難及び水害時避難場所の開設・運営等を総合的に訓練する「総合水害広域避難訓練」を実施した。	今後実施を検討していく。	今後、訓練等も含めてタイムラインについて検討する。
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	地区指定無し	地区指定無し	検討していく。	今後、検討していく。
					【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	平成31年2月に利根川両岸3市3町と相互応援協定を締結した。	【参考：利根川、渡良瀬川】平成28年度から本市の地域防災計画上に、原則、避難準備情報発令時に、まずは広域避難を行うことを具体的に明記・計画している。 また、近隣自治体と広域避難を踏まえた災害協定を締結しており、具体的な広域避難計画の協議調整を進めている（関東どまんなかサミット会議）。 平成29年利根川中流4県境広域避難協議会を設立し、県外避難を含めた検討を行っている。	災害時における埼玉県市町村間の相互応援に関する基本協定に基づき対応を行う。	現在、埼玉県下の市町村や、友好都市などと大規模災害に備えた相互応援協定を締結している。今後も適宜相互応援協定を拡充していくと共に、広域避難計画の策定について検討していく。
					【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 国及び県の協力を得て、要配慮者利用施設への避難確保計画作成講習会を令和元年11月に実施した。 ・市内の浸水想定区域内にある要配慮者利用施設に対し、避難確保計画作成及び訓練等の実施の義務化について、通知を送付し周知するとともに説明会を実施。その後、未作成施設へ再提出依頼していたが、R4年度末で当初目標としていた全施設の計画作成が完了した。 新規施設に対する避難確保計画作成講習会の開催を検討する。 引き続き、計画作成した施設に対し避難訓練の支援を行っている。 【対象施設数】 R8(仮値) 500 【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400　80.0% 【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200　40.0%	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 【参考：利根川、渡良瀬川】本市の地域防災計画に位置付けた要配慮者施設に対し、避難計画の作成や避難訓練実施の取り組みについて周知を図った。 避難確保計画未提出の要配慮者利用施設の管理者に対し、再度周知を図るとともに、提出された避難確保計画の確認・修正依頼を行った。 【対象施設数】 R8(仮値) 500 【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400　80.0% 【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200　40.0%	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 全施設避難計画の作成完了 市内社会福祉法人、関東地方整備局 水災害対策センター、荒川上流河川事務所、東松山市等合同の避難訓練を実施。関東地方整備局が作成中の避難訓練補助ツールの「シナリオ簡易作成ツール」を用いて訓練を行った。 【対象施設数】 R8(仮値) 500 【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400　80.0% 【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200　40.0%	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 全施設（434施設）避難計画の作成完了 訓練の報告について、電子での申請を出来るようにした。 各施設へ避難訓練の案内を3回・年送付した。 【対象施設数】 R8(仮値) 500 【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400　80.0% 【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200　40.0%
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 県内外の協定先と連携を図り、市外の退避場所の確保に取り組む。 【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 避難指示・緊急安全確保時に対応できる垂直避難が可能な場所の再選定を実施済 【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 民間施設の駐車場等を緊急的な避難場所として確保した。 【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> ・一時避難場所鍵担当者や施設管理責任者等に対し、避難所開設及び運営に関する全体説明会を実施した。 ・避難所ごとに現地確認等の打合せを実施し、今後も継続して行う。 【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	学校担当課と連携し検討していく。	浸水想定区域内の学校の管理職に対し、避難確保計画の作成や避難訓練の実施が義務付けられたこと等を、全体説明会や個別対応にて説明を実施した。	リアルタイムで行った職員対象の災害対応研修を動画撮影し、後日、オンデマンドで視聴できるように市職員・教員向けに公開した。	学校関係者等に避難所運営訓練を実施。
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	荒川の巡視には参加できなかったが、R5年度、利根川の巡視に消防団員が参加した。 荒川上流河川事務所熊谷出張所管内重要水防箇所共同巡視に消防団員も参加した(R6)	【参考】 H28.3.5利根川において実施 H30.6.1利根川左岸において沿線住民、防災協議会を組織する地元建設業者による共同点検を実施した。	重要水防箇所合同点検時に地域住民の参加を検討していく。	今後検討予定
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 荒川北緯水防事務組合水防訓練に参加した。 行田市水防演習【利根川】を毎年実施している。(R6追記) 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 【参考：利根川、渡良瀬川】毎年6月の第1週土曜日に、加須市・羽生市水防事務組合水防訓練を実施している。 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 取組実施なし。 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 構成市町事務組合で頻繁に連絡を取り合っている。また、訓練開催に伴う団長同士の連絡も頻繁に取り合っており、日ごろから連絡体制の確認を行っている。 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	市ホームページにおいて消防団員を募集している。協力団体募集についても掲載している。	水防協力団体ではないが、毎年、内水氾濫防除に協力して頂ける水防協力員の募集を行っている。	取組実施なし。	今後検討予定
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	排水計画の策定について検討する。	【参考：渡良瀬川】北川辺地域の緊急排水に関して、渡良瀬川にある伊賀袋地区水防拠点にて排水ポンプ車を配置する計画となっている。 排水計画の策定は未実施。	関係部局と連携し検討していく。	・市で管理する各ポンプ場、排水機場の運転操作マニュアルを作成し、均一な運転管理に努めている。 ・ポンプ場の運転状況について随時監視をしており、故障などが発生した際は、メールで職員の個人アドレスに状況通知を送信することで、情報の共有化に努めている。
					【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	排水訓練の実施について検討する。	国が実施している災害対策用機器操作講習会に参加しているが、排水計画を策定した場合は、計画に基づき訓練を実施する。	関係部局と連携し検討していく。	・排水施設の操作マニュアルに基づき訓練を実施した。

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度		市町（◆沿川自治体）			
							◆	◆	◆
						13	14	15	16
						羽生市	鴻巣市	深谷市	上尾市
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	土のう袋やロープ、シート、スコップ等を水防事務組合の各水防倉庫に備蓄し、適正管理をしている。 水防団に水防倉庫の点検管理を委託している。 新技術については、今後検討	・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の関係者による共同点検については実施予定	検討中	【建設管理課】 荒川や、流域の江川について、水防上特に注意を要する箇所にカメラを設置した。 令和2年度　2台
					【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H, I, J, Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	・広域避難に必要な避難場所の確保と避難経路の整備を進めていく。	実施予定	深谷市総体育館を広域避難場所に指定済み。 広域避難計画に必要となる避難路の整備については、必要に応じて検討する。	令和2年度　避難所の見直しを実施。 令和3年度　避難所を6か所追加。 協議会で引き続き検討を進めていく。 広域避難計画に必要となる避難路の整備については特になし
					【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・平成30年度に利根川の洪水を想定した洪水避難訓練を実施。荒川についても検討していく。 ・令和2年度に実施予定であった総合防災訓練を新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期した。	令和元年東日本台風と同等の規模の台風を想定した、タイムラインに基づく災害対策本部設置訓練を実施	今後検討する。	令和2年度は、水害想定の防災訓練を実施、首長も参加した。 令和6年度、7年度に大規模水害時の初期対応に関する防災研修会を実施。
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	―	―	必要に応じて検討する。	【道路河川課】 市指定箇所は、現状無し。
					【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	・既に締結している相互応援協定の拡充や他市町との協定締結について、検討を継続していく。 ・平成30年度は、埼玉県行田市、加須市及び羽生市並びに群馬県明和町、千代田町及び板倉町と広域避難に関する協定を締結した。	実施予定	近隣市町等と災害時相互応援協定を締結している。 荒川上流広域避難検討会にオブザーバーとして参加している。	協議会で引き続き検討を進めていく。
					【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・平成29年度中に地域防災計画上の位置付けの整理及び各施設の策定状況を把握し、平成30年度以降に作成及び訓練の実施について検討していく。 ・令和2年度に施設所管課から避難確保計画作成依頼を改めて行った。 ・114施設中112施設が計画作成済。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 要配慮者利用施設に対し、文書等で避難確保計画の作成を依頼している。なお、市内対象施設の作成率は83%である。 要配慮者利用施設の避難訓練の支援については、実施予定	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 浸水想定区域内の全要配慮者利用施設について、避難確保計画を策定済。 浸水想定区域内の要配慮者利用施設に対して、策定した避難確保計画に基づく訓練の実施について通知し、訓練実施の促進を図る。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 令和3年度　浸水想定区域の要配慮者利用施設の見直を実施。避難確保計画のひな型を作成し、計画作成依頼を行った。 令和4年度　82%の施設が計画を策定。 令和5年度　86%の施設が計画を策定。 令和6年度　95%の施設が計画を策定。 浸水想定区域内の要配慮者利用施設に対して、策定した避難確保計画に基づく訓練の実施について通知し、訓練実施の促進を図った。 令和3年度　17%の施設が避難訓練を実施 令和4年度　48%の施設が避難訓練を実施 令和5年度　31%の施設が避難訓練を実施 令和6年度　29%の施設が避難訓練を実施
						【対象施設数】 R8(仮値) 500	【対象施設数】 R8(仮値) 500	【対象施設数】 R8(仮値) 500	【対象施設数】 R8(仮値) 500
						【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 80.0%
						【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 40.0%
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> ・現在は指定緊急避難場所と指定避難所で対応している。応急的な退避場所の確保については今後検討していく。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 民間施設と災害時の緊急避難場所の使用に関する協定を締結	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 必要に応じて、民間企業等との協定締結により、避難場所を確保する。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 必要に応じ、民間企業等との災害応援協定を検討する。
						【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・地域振興課職員が教員に対し講習会を実施。	指定避難所の小学校にて、備蓄物の紹介や使用方法について訓練を行った。	必要に応じて検討する。	浸水想定区域内の小中学校に対して、マイタイムライン講習会を実施しており、教員も参加している。
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・年に一度、利根川上流河川事務所が実施している利根川の重要水防箇所の共同点検に地元自治会、水防団と参加している。	国が実施している重要水防箇所等の共同点検に団員の参加を検討していく。	例年、国が実施している重要水防箇所等の共同巡視に参加しいる。水防団や地域住民の参加は今後検討する。	未実施
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 【利根川】毎年6月の第1週土曜日に、加須市・羽生市水防事務組合水防訓練を実施している。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 荒川北縁水防事務組合での水防訓練を毎年実施している。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 必要に応じて、関係機関と協議検討する。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 未実施
						【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	・今後、検討	鴻巣市地域防災貢献事業所登録制度について、ホームページにて広報活動を実施している。	必要に応じて、関係機関と協議検討する。	水防協力団体としての指定はないが、地元町内会で結成されている自警水防団に対し、補助金を交付するなど支援をしている。 水防協力団体の指定・募集については、周知方法も含め、検討を進めていく。
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	協議会が策定する緊急排水計画に基づき、必要に応じて検討する。	実施予定	検討中	【道路河川課】 今後、検討を進めて行く。
					【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	協議会が策定する緊急排水計画に基づき、必要に応じて検討する。	実施予定	検討中	【道路河川課】 今後、検討を進めて行く。

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度		市町（◆沿川自治体）			
								◆	◆
						17	18	19	20
						草加市	越谷市	蕨市	戸田市
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	令和6年度、浸水センサを設置した 令和7年度、土のうステーションを設置した 担当課で適宜点検を行っている	浸水センサを設置した。 水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の関係者による共同点検については実施なし	国土交通省で実施している「ワンコイン浸水センサの実証実験」に参加し、道路上の7地点に浸水センサを設置した。 浸水センサの導入により関係者による共同点検を行っている	新技術を活用した水防資機材等については、荒川左岸水害予防組合において必要に応じて配備すべく検討中。 新技術を活用した水防機資材等を配備した際は順次点検を実施する。
					【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	・広域避難に必要な避難場所や避難路等を検討中。	・協議会において情報共有を行い、実施を検討する。	整備について検討する。	隣接市との協定に基づく、避難場所を確保している。 令和7年度から戸田市災害時自主的広域避難支援補助金制度を創設し、市民が自主的に広域避難ができるよう環境整備を行った。 避難経路については未検討。
					【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	具体的な訓練実施方法について検討中。	・今後、タイムラインを活用した訓練に向けて検討を行う。	ロールプレイング等の実践的な訓練実施を検討 【H29年度～】	平成29年度洪水対応演習において、荒川上流河川事務所長から市長へのホットラインによる情報提供訓練を実施した。水害避難訓練を平成30年7月及び令和元年7月、令和4年9月、令和5年9月、令和6年8月、令和7年7月に実施。
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	該当なし	特になし	該当なし	現段階で地区の指定は検討していない
					【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	・広域避難計画の策定検討中。 ・策定時期は未定。 ・広域避難計画は策定してないが、近隣の自治体と災害協定を締結している。	・広域避難計画は策定していないが、隣接市への広域避難の情報を入れた洪水ハザードマップを公表している。 ・地域防災計画に広域避難対策に関する内容を記載している。 ・下記の近隣市町と災害協定を締結している。 災害に対する相互応援及び協力に関する協定（草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町） 災害時における避難場所相互利用に関する協定（春日部市） 災害時における避難場所相互利用に関する協定（さいたま市） 災害時における避難場所相互利用に関する協定（川口市 ） 災害時における埼玉県内市町村間の相互応援に関する基本協定	既に協定を結んでいる市区町村と検討を行う 【H29年度～】	協議会の中で検討していく。なお、近隣市との協定は締結済み。
					【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・要配慮者利用施設の避難計画の作成については、未提出施設に対し、各施設の所管課より、督促の文面を送付した。 ・令和3年度より事業所に作成の案内、新たな事業所に対して説明会を実施しており、市内の約6割が計画作成済みである。 ・要配慮者利用施設の避難訓練の支援については検討中 ・施設から相談がある際は、訓練に関する助言を行っている。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・平成30年度に関係課によるプロジェクトチームを設置。 ・進捗状況の確認及び各課が所管する施設に対して、避難確保計画の作成に関する依頼を実施。 ・市ホームページにマニュアルや計画のひな型等を掲載しており、継続的に避難確保計画の作成の支援をしている。 ・市内の約9割の施設において計画作成済みである。 ・要配慮者利用施設の避難訓練に関する助言などを行うとともに、要請に応じて訓練の補助などを行っている。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 要配慮者施設において策定している避難計画について、最新の浸水想定区域を反映したものに更新する作業及び、それを利用した訓練をするよう支援していく 【H29年度～】	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 対象施設に対して、施設所管課と連携して避難確保計画の策定及び訓練の実施を依頼した。令和7年3月時点で約8割の施設が計画を作成している。また、施設からの相談があれば、訓練に関する助言などを行う。
						【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500
						【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%
						【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 地元企業等と協議し、避難場所に係る協定を締結しており、立体駐車場等への避難を可能としている。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> ・協議会において情報共有を行い、実施を検討する。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 高齢者等避難や避難指示に達しない場合にも、一時退避所を開設するなど、柔軟な対応を行った。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 市内の地域ごとにワークショップを開催し、民間施設等を緊急一時避難場所として活用できるよう取組を行っている。
						【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	ハザードマップを教材とした、授業実施について防災担当の教員に対し説明会を実施している。	・学校からの要請に応じて、教職員を対象とした講座を実施している。	教員を対象とした講習会を実施【H30年度】 以後、要望に応じ実施予定。	平成30年度に国土交通省荒川下流河川事務所と連携して、教員を対象とした水防災に関する研修会の実施した。（平成30年8月7日実施、市内全小・中学校から計20名参加） 令和4年度に小学校教職員20人対象にまちづくり出前講座を実施した。
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	実施について検討する。	重要水防箇所等において自治会の代表者が参加する共同点検を実施した。	実施を検討する	県管理河川の重要水防箇所の共同点検に、市職員と地域住民が参加している。
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 市職員、草加八潮消防組合、災害時応援協定を締結している一般社団法人草加市建設業振興会、及び関係業者にて合同で水防・消防訓練を実施している。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> ・毎年開催される利根川水系連合・総合水防演習にて実施している。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 毎年近隣市合同水防演習にて実施している。【令和4年6月に荒川左岸水害予防組合水防演習を実施】	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 水防団（消防団）及び市建設業協会は、水防技術の向上を図るため、荒川左岸水害予防組合の水防演習に参加している。
						【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	R7年度において、取組実施なし	・消防団が水防団を兼ねているため、消防団員募集などの広報を実施済。	検討中	現在、水防協力団体の募集等は実施していない。
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	引き続き排水計画策定について検討していく。	排水施設については、操作規則等で運用している。 市内には多くの排水施設があり、これらを活用し、迅速に氾濫水を排水できるよう、排水計画を検討していく。	計画策定を検討していく	長期間の浸水が想定される「さいたま市、川口市、蕨市、戸田市」地域をモデルとした緊急排水計画(案)の作成について、荒川上流河川事務所と調整中である。
					【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	引き続き排水計画策定について検討していく。	・適切な排水が出来るよう、月1回の排水施設の点検をかねた操作研修を実施した。	実施を検討していく	緊急排水計画(案)の作成後、排水訓練の実施を検討する。

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度		市町（◆沿川自治体）			
						◆	◆	◆	
						21	22	23	24
						朝霞市	志木市	和光市	新座市
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	ワンコイン浸水センサの導入（国・県）	研修参加や情報の収集により当市の状況に合わせ、水防資材の研究をして行く R1年度可搬式ポンプの入れ替え実施済 毎年、建設業防災協力会と市職員が合同で、可搬式ポンプ等を含む水防資機材の共同点検を行っている。	検討する	・今後、検討していく。
					【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	水害時における広域避難については、浸水想定区域外の避難所を活用することから、検討していない。	地域防災計画には位置づけられているが、今後具体的に避難場所や避難路について、近隣市と協議していく	浸水想定区域が市内の一部に留まるため対象外	・近隣の市区と災害協定を締結済み。適宜、情報共有を図っている。 ・広域避難検討会に参画している。
					【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	実施を検討済み	実施を検討中である	令和5年1月21日(日) 全職員を対象とした状況付与型の図上訓練を「風水害」の想定で実施	検討中
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	該当なし	近隣市 対象なしのため「対象なし（ー）」に変更	自然堤防や輪中堤が存在しないため、対象外	自然堤防や輪中堤が存在しないため、対象外
					【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	近隣市等と災害時相互応援に関する協定を締結している。 水害時における広域避難については、浸水想定区域外の避難所を活用することから、検討していない。	広域避難計画の策定については、地域防災計画には位置づけられているが、今後具体的な避難先などについて、近隣市と協議していく 広域避難計画の市町村間の協定締結については、地域防災計画には位置づけられており、近隣市町村と災害協定締結済。今後具体的な避難先などについて、近隣市と協議していく。	浸水想定区域が市内の一部に留まるため対象外	・近隣の市区と災害協定を締結済み。適宜、情報共有を図っている。 ・広域避難検討会に参画している。 ・近隣市と協議し、今後広域避難計画の策定を検討していく。
					【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 浸水想定区域内の対象施設に対して説明を実施し、各施設で計画を策定した。 要配慮者利用施設の避難訓練の支援については、実施予定	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 地域防災計画に位置付けている施設に対し、案内を行い、現在作成率100%である。 今後も新規開設した要配慮者利用施設に適宜案内をしていく。 要配慮者施設の避難確保計画に基づく令和3年度訓練事例集を作成した。要配慮者施設の参考になるよう情報提供し、市HPにも掲載している。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 要配慮者利用施設の避難計画作成済 要配慮者利用施設の避難訓練の支援については、市と要配慮者施設間で情報伝達訓練を実施	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・要配慮者利用施設の避難計画の作成については、市地域防災計画上に位置付けている施設に対し、個別訪問等による説明を実施し、作成率100%となった。 ・要配慮者利用施設の避難訓練の支援については、引き続き、要配慮者利用施設に対する情報伝達訓練を実施する。
						【対象施設数】 R8(仮値)：500 R9： R10： R11： R12：	【対象施設数】 R8(仮値)：500 R9： R10： R11： R12：	【対象施設数】 R8(仮値)：500 R9： R10： R11： R12：	【対象施設数】 R8(仮値)：500 R9： R10： R11： R12：
						【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値)：400、80.0% R9： R10： R11： R12：	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値)：400、80.0% R9： R10： R11： R12：	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値)：400、80.0% R9： R10： R11： R12：	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値)：400、80.0% R9： R10： R11： R12：
						【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値)：200、40.0% R9： R10： R11： R12：	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値)：200、40.0% R9： R10： R11： R12：	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値)：200、40.0% R9： R10： R11： R12：	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値)：200、40.0% R9： R10： R11： R12：
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 複数の民間施設と災害時における避難所利用に関する協定を締結している。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 指定緊急避難場所を指定している	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 検討する	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 先進事例を把握し、実施を検討する。
						【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値)：100 R9： R10： R11： R12：	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値)：100 R9： R10： R11： R12：	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値)：100 R9： R10： R11： R12：	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値)：100 R9： R10： R11： R12：
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	浸水想定区域内の学校の管理職に対し、避難確保計画の作成や避難訓練の実施が義務付けられたこと等を、全体説明会や個別対応にて説明を実施した。	今後、教育委員会と実施について、検討していく	実施済み	・浸水想定区域の学校の管理職に対し、避難確保計画の作成義務や災害時の市の対応について、個別訪問の上、説明済み。 ・浸水想定区域の学校教職員を対象に出前講座を実施した。今後も実施に努める。
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	検討する	検討する	・検討する	本市は荒川沿川ではないが、県管理河川について、対応を検討する。
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 過年度までに、消防署及び消防団の連携による水難救助訓練を実施。今後も検討する。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 毎年消防団、消防署、志木市、志木市建設業防災協力会により水防訓練を実施しており、今後も継続していく 令和4年度は2年ぶりに規模を縮小して水防訓練を実施。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> ・検討する	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 本市は荒川沿川ではないが、県管理河川について、対応を検討する。
						【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値)：3 R9： R10： R11： R12：	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値)：3 R9： R10： R11： R12：	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値)：3 R9： R10： R11： R12：	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値)：3 R9： R10： R11： R12：
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	特になし	消防団が水防団を兼ねているため、消防団員の募集をホームページや広報誌などで継続的に実施している また、志木市建設業防災協力会を協力団体としている	・検討する	本市は荒川沿川ではないが、県管理河川について、対応を検討する。
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	検討する	既存の排水施設を活用した排水計画を下水道担当などと協議していく	・検討する	策定を検討する。
					【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	検討する	検討する	・検討する	実施を検討する。

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

＜記載ルール＞　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
＜凡例＞　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度		市町（◆沿川自治体）			
						◆		◆	
						25	26	27	28
						桶川市	久喜市	北本市	八潮市
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	現在は台風、ゲリラ豪雨時に市民から土嚢及び排水ポンプの設置要望を受けた際、迅速に対応し被害を最小限に抑えられるように、定期的に点検等を実施している。 また、希望者へ設置を行っている土嚢についても、要望が多い個所をピックアップし把握に努めている。 令和5年4月1日から止水板設置費補助金制度を導入し、令和5年度には1件の申請があった。	水防事務組合にて水防資機材の管理をしている。 適宜、水防資機材の更新及び適切な管理を行う。 新技術を活用した水防資機材等の配備については検討中。 関係者との共同点検について検討する。	・新技術を活用した水防資機材等を調査し、必要と思われる資機材等の整備を検討している。 ・新技術を活用した水防資機材を配備した際に、共同点検の実施を検討する。	・H30年度に水防災資機材倉庫を設置した。 ・新技術を活用した水防資器材等の配備について検討していく。 ・草加八潮消防組合八潮消防署に新たに土のう置場を設置。
					【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	整備済み	・近隣市町で構成する田園都市づくり協議会で災害時相互応援協定を結んでおり、各市町が指定する全ての避難所を利用できる。 ・また、各市町が指定する全ての避難所への経路については、各市町ごとに指定するもの。	・本市から他市町への広域避難は現在のところ考えにくい。	今後検討していく。
					【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	令和3年度にタイムラインを考慮した災害対策本部図上訓練を実施した。	・タイムライン作成済み、今後、検証していく。 【R7】 ・市総合防災訓練において、洪水を想定した広域避難訓練を実施した。	・ロールプレイング等の実践的な訓練実施を検討する。 ・令和5年度に吉見町と広域避難訓練を開催した。令和7年度においても実施する予定。	タイムライン作成後に訓練の実施を検討する。
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	実施を検討する。	・対象なし	・予定なし。	予定なし。
					【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	川島町と「災害時の避難場所相互利用に関する協定」を締結した。 引き続き広域避難検討会や合同会議に参加し、広域避難計画の策定及び協定締結について検討する。	・広域避難計画は策定していないが、地域防災計画に広域避難対策に関する内容を記載している。 ・埼玉県下の市町村や、他県市町村などと大規模災害に備えた相互応援協定を締結している。今後も適宜相互応援協定を拡充していく。	・本市の浸水区域は一部のため広域避難計画の策定は考えていないが、隣接する市からの協定締結については協力し対応する。 ・隣接する川島町と避難所の相互利用協定を締結した。 ・令和3年度に吉見町と広域避難に関する協定を締結した。	広域避難計画の策定については、今後検討していく。 市町村間の協定に関しては次のとおりである。 ・災害時における埼玉県内市町村間の相互応援に関する基本協定 ・災害に対する相互応援及び協力に関する協定（草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町） ・足立区と八潮市との災害時における相互援助に関する協定 ・災害時における八潮市と葛飾区との相互応援に関する協定 ・災害時におけるみどり市と八潮市との相互応援に関する協定 ・災害時における相互応援に関する協定（山梨県笛吹市） ・原子力災害における水戸市民の県外広域避難に関する協定
					【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 福祉関係部署と通知及び説明を行った。 浸水想定区域内にある要配慮者利用施設の避難計画及び訓練実施の確認を行った。 福祉関係部署と調整し、避難訓練の実施支援を検討していく。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 水防法改正に伴う要配慮者利用施設の避難確保計画作成義務化及び避難訓練の実施した際の報告義務化等について、関係課を通じ周知し、対応を依頼した。 なお、訓練未実施の施設に対しては、水防法フォローアップ調査の際に関係課が相談に乗るなど対応中。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ ・要配慮者施設関係課と調整し、要配慮者利用施設における避難計画や避難訓練の実施支援を検討していく。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 要配慮者利用施設関係課と調整し、要配慮者の避難計画の策定率を100%とした。 また、新たに要配慮者利用施設が設置された際は、施設関係課と連携し、地域防災計画への位置づけや避難確保計画の策定について推進していく。 要配慮者利用施設の避難訓練の支援については、引き続き要配慮者施設関係課と調整し、促進していく。
						【対象施設数】 R8(仮値) 500	【対象施設数】 R8(仮値) 500	【対象施設数】 R8(仮値) 500	【対象施設数】 R8(仮値) 500
						【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 80.0%
						【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 40.0%
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 民間施設と協定を締結済み	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 協定締結ができる施設を検討中	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ ・予定なし。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 近隣にある企業等の社屋等を避難場所として利用できるよう働きかけを行い、地元自主防災組織と企業との間で緊急一時避難場所に関する協力書を締結した。 また、企業等の社屋を一時避難場所として利用できるよう、市と一般企業との協定について検討を行っている。
						【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	教育関係部署と検討予定。	検討中	・教育委員会と調整し、実施を検討していく。	令和3年度避難所運営訓練を実施。 今後も実施を検討していく。
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	国・県が実施している重要水防箇所の合同点検に市職員も参加している。（令和4年度は6月13日に実施） 今年度、水防団・地域住民が参加した重要水防箇所の合同点検は実施していない。	検討中	・対象なし。	現時点においては予定なし。
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 過去に水防団（消防団）強化に向けた取り組みを水防関係機関と実施したことがない。 水防関係機関との合同訓練を検討。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 利根川栗橋流域水防事務組合において水防訓練を実施している。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ ・実施を検討する。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 現時点においては予定なし。
						【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	広報誌、ホームページ等で消防団員の募集を行っている。 今年度、水防協力団体の募集等は実施していない。	検討中	・水防協力団体の募集方法について、引き続き検討していく。	現時点においては予定なし。
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	関係部署と調整予定。	・予定なし	・計画の作成を検討する。	排水ポンプ車の配置計画を検討していく。
					【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	関係部署と調整予定。	・予定なし	・訓練の実施を検討する。	引き続き、検討していく。

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度		市町（◆沿川自治体）			
						◆			◆
						29	30	31	32
						富士見市	三郷市	蓮田市	坂戸市
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	必要に応じて水防資機材の配備を検討していく	新技術の活用については検討中 小型浸水センサを市内7箇所に設置	市内を流れる元荒川と低地の河川合流地点に水位センサーが設置されている。水位や冠水状況を監視するカメラを令和6年度に3か所設置。 過年度までに、各消防団へライフジャケットを配備し、河川の氾濫が予想される分団にはボートを配備している。そのほか、チェーンソーを配備しているが、これらの関係者による共同点検を実施した。令和6年度は取組実施なし。	令和2年度に水のうを購入。 令和2年度に購入した水のうを活用し、設置訓練を行った。
					【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	必要に応じて検討していく。	広域避難計画の策定と併せて検討	近隣自治体と避難所の相互利用における協定を締結している。また、遠方の自治体とも災害協定を締結している。 東京都内の自治体と新たに協定を締結した。	近隣自治体と広域避難について検討中。
					【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	R5年1月 入間東部地区合同防災訓練実施	タイムラインに基づいた訓練の実施を検討	ロールプレイング等の実践的な訓練について、関係機関との調整も含め検討していく。	作成したタイムラインに基づいた訓練の実施を検討する。
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	必要に応じて検討を進める。	市内に該当地区が無いため、対象外	今後、検討していく。	今後検討していく。
					【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	広域避難計画の策定については、引き続き検討を進める 市町間の協定締結については、近隣市町村等と災害時応援協定を締結している。	引き続き広域避難計画の検証を行い、必要に応じて国・県・近隣自治体と連携を図る 災害時相互応援協定は近隣市町、県内市町村、複数の都県自治体と締結している	隣接市町と避難所相互利用に関する協定を締結している。 東京都内の自治体と新たに協定を締結した。	広域避難計画の策定については、今後検討していく。 市町間の協定締結については、相互応援に関する協定を締結済み。
					【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・要配慮者利用施設の避難計画の作成 令和6年4月現在の避難確保計画の作成は100% 令和6年4月以降に新設又は市で把握した要配慮者利用施設15に対し、避難確保計画の作成を依頼中。進捗率75% ・要配慮者利用施設の避難訓練の支援 R4年4月に浸水履歴のある保育園で避難訓練を実施。（登園した園児80名、職員31名参加） R6年11月に福祉避難所の開設訓練を実施。（市長、職員33名、民間救急事業者2名、富士見市社会福祉事業団11名、見学者（市議会議員及び地域住民）27名） R7年11月に福祉避難所開設訓練を実施予定。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 要配慮者利用施設の避難確保計画の啓発と作成支援に関するホームページを立ち上げ、施設管理者等に計画作成の義務の周知、計画に基づく避難訓練の実施を促した 令和6年3月1日現在対象施設267に対して計画作成済が250で進捗率は94%。 対象施設267、訓練実施済施設が109で進捗率は40.8%（令和7年4月1日現在）	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 当初目標としていた施設の計画作成は完了した。引き続き、必要に応じて要配慮者利用施設の避難確保計画の作成について支援していく。 また、要配慮者利用施設の避難訓練の実施について支援していく。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・国の支援の下、避難確保計画の作成を支援するための各種資料を作成し、ホームページに掲載した。 ・対象となる施設への通知送付や直接説明に伺い、作成率を向上させた。 ・国の支援の下、避難確保計画に基づく避難訓練を支援するための各種資料を作成し、ホームページに掲載した。 ・R7において、避難訓練の実施義務化に伴い、施設への周知を改めて行った。 ・国の支援の下、施設の避難訓練を支援する取組を実施した。
						【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12 【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0% 【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%	【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12 【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0% 【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%	【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12 【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0% 【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%	【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12 【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0% 【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 指定緊急避難場所を指定済 【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 民間施設と協定を締結済み。引き続き、退避場所の確保に向けて新たな協定締結を図る 【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 事業所敷地を一時避難所・避難場所として利用するための協定を複数締結している。 【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 令和2年5月に浸水想定区域内にある避難所や公共施設について、想定浸水深よりも上階を避難場所とした。 【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	出前講座等により、随時講習会等を実施 市職員、教員及び町会による合同防災訓練を開催し、防災に関する知識等を普及	教職員を対象とした出前講座を実施	防災倉庫の確認、資器材の使用方法について説明を行った。	令和元年度に三芳野小学校で教職員を対象とした避難所運営の図上訓練(HUG)を実施。 令和4年度に浅羽野中学校で教職員を対象とした避難所運営の図上訓練(HUG)、マイ・タイムラインについての研修を実施。
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	毎年、新河岸川周辺の町会と水防施設の点検を実施し、併せてリスクの共有を図っている。	検討中	取組実施なし	県及び、河川事務所が実施する重要水防箇所の共同巡視に坂戸市、毛呂山町、越生町、消防組合のほか関係者（水防団を含む）が参加。
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 実動水防訓練の実施を検討 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 江戸川水防事務組合による水防訓練を4年に1度、三郷市で開催するため、水防技術の錬磨のために三郷市消防団（水防団）が演習を実施する 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> これまでは、市総合防災訓練において水防活動も担う消防団が参加し、市内事業者の協力を得て市民参加の土のう作成訓練を実施している。令和6年度は未実施。 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 毎年6月に越辺川・高麗川水害予防組合（坂戸市、毛呂山町、越生町）主催で水防訓練を実施しているが、令和3年度において、実動訓練は未実施。 ・令和4年6月に越辺川・高麗川水害予防組合(坂戸市、毛呂山町、越生町)主催で水防演習を実施した。(市内3か所) ・令和5年度は、毛呂山町福祉会館を会場に熊谷地方気象台の職員による講演、ロープ結索訓練を実施した。 【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	実施を検討	検討中	取組実施なし	実施予定なし。
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	必要に応じて排水計画の策定を検討	検討する	検討していきたい。	・排水作業準備計画は未策定。 ・平成30年10月に排水ポンプ車2台を配備した。 ・坂戸・鶴ヶ島下水道組合が、大谷川での水害時において、速やかな排水を目的とした「関係機関との連絡調整手段」、「ポンプ場の作業計画」等を策定している。 ・飯能県土整備事務所が、飯盛川の水害時において、内水域の被害軽減を図ることを目的とした「荒川水系飯盛川排水機場操作要領」を策定している。 ・令和6年8月に排水ポンプ車2台を配備した。
					【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	必要に応じて訓練実施を検討	排水基本計画の策定後、必要に応じて排水訓練の実施について検討する	検討していきたい。	

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度	市町（◆沿川自治体）			
					33	34	35	36
					幸手市	鶴ヶ島市	吉川市	ふじみ野市
1）ハード対策の主な取組								
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備								
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	新技術を活用した水防資機材等の配備については検討を継続する。 新技術を活用した水防資機材等の共同点検については検討を継続する。	該当なし	新技術を活用した水防資機材等の配備は実施していない。 新技術を活用した水防資機材等の共同点検は実施していない。	・可搬式排水ポンプ所有。 ・備蓄品として水のうを常備。 ・排水ポンプ車の所有。 ・市独自の雨量計の設置。 ・市内に排水ポンプ施設を整備。 ・内水監視カメラを設置。 ・定期的な点検や保守点検を行っている。
				【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	広域避難場所等について、検討を進める。	他自治体からの避難者受入れの詳細について協議し検討を進める。 川島町と水害時における広域避難に関する協定を締結（R3.7.8）今後は、他自治体についても避難者受入れの詳細について協議し検討する。	・広域避難に向けた協定締結について、検討・協議を行っていく。 避難場所や避難路については、その後、検討する。	市内の浸水想定区域外にある避難所を活用するため、対象外。
				【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組								
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組								
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成								
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	タイムラインに基づく訓練を検討する。	タイムラインを活用した図上訓練を実施した。	令和7年11月22日（土）、第10回吉川市減災プロジェクトin中央中学校を実施。 【訓練想定】 ・水害（校舎） 大雨により中川の水位が避難判断水位に達し、更に上昇の恐れがあることから、吉川市災害対策本部長は「高齢者等避難」を発令。要配慮者や外国人を含む地域住民は、防災行政無線等で発令情報を入手し、指定緊急避難場所（中央中学校）への避難を開始した。 ・震災（体育館） 地震の規模はマグニチュード7.3、震度6弱を記録し、市内全域において電気、ガス、水道等のライフラインに被害が発生。住宅被害があった要配慮者や外国人を含む地域住民は、指定緊急避難場所（中央中学校）への避難を開始した。	タイムラインを使用した訓練を検討する。
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援								
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	実施に向けて検討する。	想定最大規模降雨を基準として、水害ハザードマップと地震ハザードマップを統合した防災ハザードマップを作成済	今後検討・調整する。	地区指定なし。
				【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	現在、埼玉県下の市町村や、他県市町村と大規模災害に備えた相互応援協定を締結している。更に他市との協定を進める。	広域避難計画は受入れが主となることから、他市と協議を開始した。 市町村間の協定については、災害時における相互応援に関する協定を締結済 令和3年度は川島町と協定を締結済み。 近隣の川島町と避難所の相互利用協定を結んだ。（受入れ）	・広域避難計画は策定していないが、隣接市への広域避難に情報を入れた洪水ハザードマップを公表している。 また、地域防災計画に広域避難対策に関する内容を記載している。 ・下記の近隣市町と災害協定を締結し、避難場所等の相互利用を行う。【災害に対する相互応援及び協力に関する協定（草加市・越谷市・八潮市・三郷市・松伏町）】	近隣自治体との相互協定を締結済。
				【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成について支援していく。 対象となる施設への通知送付や直接説明に伺い、作成率を向上させた。 R7において、避難訓練の実施義務化に伴い、施設への周知を改めて行った。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 浸水想定区域内に要配慮者利用施設なし	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 福祉部局を通じて要配慮者利用施設に対し周知を図るとともに、提出された避難確保計画の確認・作成状況のとりまとめを行った。 令和4年度末現在、対象施設106に対して計画作成済が105で進捗率は99%。 要配慮者施設関係課と連携し、要配慮者利用施設における訓練の実施支援を検討する。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・福祉部局と連携し、対象施設への周知の他、ホームページ上において、作成に向けた情報提供をするとともに、計画作成について支援している。 ・福祉部局と連携し、対象施設への周知の他、ホームページ上において、訓練実施の必要性を周知している。 ・要配慮者施設において訓練の実施に立ち合い、計画の効果検証を行うと共に、市職員による防災講話を実施。
					【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500
					【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%
					【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組				
				【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 国道4号幸手市外国府間地区の盛土区間に、洪水時等における緊急避難場所を確保するため、避難階段等の整備場所について大宮国道事務所と協議し、上下線とも各1箇所ずつ設置済み。使用方法については大宮国道事務所、地元自治会と調整中。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 広域避難計画の中で検討していく。【平成30年度～】	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> ・民間商業施設と一時避難場所提供に関する協定を締結済。 今後も協定締結施設を拡大する。 ・近隣の指定避難所から支援を受けることなる。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> ・早めの避難行動開始の呼びかけや、指定避難所にこだわらない避難場所の事前検討の周知啓発等を実施した。 ・民間との協定による一時的な避難場所及び車両の退避場所を確保した。 ・指定避難所以外の公共施設の確保など柔軟に対応している。
					【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100
■防災教育や防災知識の普及・啓発								
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	R7年度は取組実施なし	教育委員会と協議し、実施を検討する。【平成30年度～】	教職員を対象とした防災研修会を実施した。	要望に応じて実施する。
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組								
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化								
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	R7年度は取組実施なし	該当なし	市内のいくつかの自主防災組織において、洪水に対しリスクが高い区間の見学を実施した。	国や県が実施している重要水防箇所等の共同点検に市職員、消防、消防団が参加。
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 毎年、利根川栗橋流域水防事務組合で集まって、協力して水防演習を実施している。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 該当なし	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 江戸川水防事務組合の構成市町にて輪番で水防訓練を実施。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 消防機関による実働水防訓練を実施。
					【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	R7年度は取組実施なし	該当なし	水防協力団体の募集等は実施していない。	実績なし
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組								
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施								
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	排水ポンプの設置場所や運転方法は決定済み。	該当施設なし	実施を検討する。	実施を検討する。
				【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	出水期前に排水ポンプの確認を行なっている。	該当なし	計画策定後、実施を検討する。	実施を検討する。

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

＜記載ルール＞　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
＜凡例＞　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度	市町（◆沿川自治体）			
								◆
					37	38	39	40
					白岡市	伊奈町	三芳町	毛呂山町
1）ハード対策の主な取組								
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備								
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	土のう、ブルーシート等を備蓄している。 土のうは、一定数を確保するように管理している。 出水期前に職員による土のう作成作業を実施した。 令和2年度中に元荒川方面の市が所管する公園に土のうステーションを設けた。 新技術を活用した資機材配備、共同点検は行っていない。 水防活動に従事する所管課と適宜、在庫管理を行っている。	地域の特性を考慮し、新技術を活用した水防資機材等について情報収集中 R6年度に土木課にて止水板を購入し、水害の多い地区に貸し出しを実施中。	新技術を活用した水防資機材等の配備は実施していない。 新技術を活用した水防資機材等の共同点検は実施していない。	新技術を活用した水防資器材等の配備については検討を継続する。 新技術を活用した水防資器材等の共同点検については検討を継続する。
					【今年度】実施した取組			
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	今後、検討を行う。	近隣市との相互協定に基づき、避難場所・避難路の整備を検討する。	必要に応じて、検討を行う。	近隣自治体と広域避難について検討中。
					【今年度】実施した取組			
2）ソフト対策の主な取組								
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組								
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成								
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	水害時を想定した災害対策本部設置訓練を行う。各課へ状況を付与し、時系列に沿った対応を検討させ、今後のタイムラインの充実を図る。	ロールプレイング等の実践的な訓練の実施を検討する。	タイムライン作成後に実施を検討	タイムラインに基づいた避難行動訓練等の実施を検討する
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援								
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	今後検討・調整する。	町内において、該当箇所なし	予定なし	現在指定に向けた動きは無いが、必要に応じて水防管理者との課題共有を進めるよう検討していく。
					【今年度】実施した取組			
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	県内全市町村や近隣市町との相互応援協定に加え、千葉県君津市とも協定を締結している。	広域避難計画は未策定であるが、隣接市との避難所相互利用に関する協定は締結済み。	避難元自治体の協議依頼に応じ随時検討。	近隣市町村と情報共有をしながら今後検討していく
					【今年度】実施した取組			
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 令和3年度に、高齢者を含む要配慮者利用施設全般を対象に水防法に基づく避難確保計画の作成の呼びかけを行った結果、2月1日時点で作成率が100%に到達した。 引続き、新規で施設が増えた際は、避難確保計画作成の呼びかけを行っていく。 引き続き、要配慮者利用施設における避難計画の策定及び避難訓練の実施について支援。計画や訓練等に不明な点等の解消に努めている。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 令和6年度末現在、対象施設24に対して計画作成済が15で進捗率は62.5%。 H28年度から福祉避難所（1施設）において、避難訓練を実施中。他の施設においても実施してもらうよう促していく。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 浸水想定区域に要配慮施設なし。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 要配慮者利用施設から避難確保計画を受理。今後、訓練実施について支援を検討していく。
					【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500
					【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%
					【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組			
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 市内の公共施設や公園19か所を指定緊急避難場所に指定している。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 災害時の避難場所相互利用に関して、近隣市と協定を結び住民の退避場所の確保をさらに充実させる。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 未指定の公共施設を一時避難場所とした。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 今後実施予定【令和8年度】
					【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100
■防災教育や防災知識の普及・啓発								
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	令和6年度は小学校と中学校のPTAから出前講座の依頼を受け、保護者の方と校長先生に対し防災講座を実施した。	各学校単位でパンフレット等を配付し、防災知識の向上を図っている。	今後、教育委員会と調整し、実施を検討する。	小中学校の総合学習授業の中で、水災害教育に取り組んでもらうため、教員を対象とした水災害についての説明会（勉強会）実施について検討する
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組								
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化								
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	令和7年度は取組実施なし。	水防団が存在せず、取組を実施していない。	今後検討する。	水防訓練の中で、水防団が参加する重要水防箇所等の共同点検を行っている。
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 実施を検討していく。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 水防団が存在せず、取組を実施していない。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 今後検討する。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 ＜以下参考(過去の記載内容)＞ 毎年6月に水防訓練を実施している
					【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	令和7年度は取組実施なし。	水防団が存在せず、取組を実施していない。	水防協力団体の募集等は実施していない。	広報誌やホームページ等での募集等を今後検討していく。
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組								
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施								
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複 【昨年度】までに実施した取組	令和7年度は実施なし。	排水機場の操作マニュアルに基づき、各施設の操作運用を行っている。	排水計画の策定を検討する	実施を検討する
					【今年度】実施した取組			
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単 【今年度】実施した取組	令和7年度は実施なし。	職員がマニュアルに基づき操作方法について確認を実施する。	排水計画の策定後に防災訓練に併せて実施を検討	実施を検討する

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度		市町（◆沿川自治体）			
						◆	◆	◆	◆
						41	42	43	44
						川島町	吉見町	鳩山町	寄居町
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	新技術を活用した水防資機材の活用を検討する。	新技術の活用については検討中	検討中	予定なし
					【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	近隣市町村などと協定を締結済み。約6,500台の町外の広域避難場所を確保した。 今後は個別に具体的な避難路等を検討していく。	近隣関係機関とは協定を締結済み。避難場所の整備に向けた検討を進めている。今後は、コロナ禍で実施できなかった広域避難訓練を実施予定。 今後は個別に具体的な避難路等を検討していく。	・広域避難検討会の検討結果等を踏まえて、随時検討。	広域避難計画に必要となる避難場所を検討する、避難路の整備については関係部局と検討を行う
					【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	タイムラインに基づく訓練の実施を検討する。	ロールプレイング等の実践的な訓練を関係機関との調整を含めて検討中	・タイムラインに基づく訓練の実施を検討。	検討していく。
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	町内において、該当箇所なし	検討していく。	・検討した結果、町内に該当箇所なし。	町内において、該当箇所なし
					【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	近隣市町村とは、協定の締結済み。広域避難計画を踏まえて協定内容の強化を検討予定。	広域避難計画の策定については、令和7年度作成予定。 近隣関係機関とは、協定を締結済み。	・広域避難検討会の検討結果等を踏まえて、随時検討。	近隣市との協定を締結
					【今年度】実施した取組				
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 福祉担当課と調整し、要配慮者利用施設における訓練の実施支援を検討する。 各施設で避難確保計画作成済み。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 28年度に要配慮者利用施設を訪問し、避難確保計画の策定を要請。現在、すべての対象施設において作成済み。 福祉部局と連携し、要配慮者利用施設における訓練の実施支援を検討していく。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・浸水想定区域内の対象施設の抽出を行った結果、令和2年度末時点での対象施設なし。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> ・要配慮者利用施設の避難計画の作成については、対象施設なし ・要配慮者利用施設の避難訓練の支援については、各要配慮施設の担当課において、対策を検討中。
						【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12	【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12	【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12	【対象施設数】 R8(仮値) 500 / R9 / R10 / R11 / R12
						【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) 400 / R9 / R10 / R11 / R12 80.0%
						【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) 200 / R9 / R10 / R11 / R12 40.0%
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組				
					【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 町内の立体駐車場を所有する企業と緊急避難場所として施設利用の協定締結済み。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 国・県の施設及び町内丘陵地の企業等の駐車場を一時避難場所として使用できるよう、協定を締結している。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> ・避難場所の追加指定等を継続的に検討している。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 町内の民間施設と災害時における施設の利用について、協定を締結した。
						【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) 100 / R9 / R10 / R11 / R12
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	教育委員会と連携し、実施を検討する。	学校担当課と調整し、実施回数を増やしていく。	教育委員会と調整し、実施を検討する。	予定なし
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	水防団や地域住民が参加する共同点検は実施していない。	水防団や地域住民が参加する共同点検は実施していない。	・水防団員も含めた重要水防箇所等の共同点検を毎年度実施。	国が実施している重要水防箇所等の共同点検に参加。 水防団や地域住民の参加については検討中。
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 毎年、出水期前に水防訓練を実施している。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 出水期前に水防訓練を実施 【毎年】	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> ・水災害を想定した消防団が参加する防災訓練を継続的に実施。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 未実施。
						【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) 3 / R9 / R10 / R11 / R12
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	広報誌やホームページ等での募集等の検討を行う。	今後検討していく。	・消防協力団体と調整を検討する	未実施。
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	排水計画の策定を検討する。	施設担当課と協議し、策定について検討する	・排水ポンプ車等を活用した排水候補地を検討する。	予定なし
					【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	排水訓練の実施を検討する。	訓練の実施を検討する	計画策定を検討する	予定なし

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入
単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答
複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答
<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱	取組No.	主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度		市町（◆沿川自治体）		
								45	46	47
								宮代町	杉戸町	松伏町
1）ハード対策の主な取組										
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備										
	6	・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	令和2年度に排水ポンプを3台購入。 今後も担当課において適宜水防資機材の更新を行う。 担当課において適宜資機材の点検を行い、必要に応じて現場で試運転を行う。	排水ポンプの配備をしている。 水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の関係者による共同点検については予定なし	H28年度に可搬型ポンプを2台配備している。 R5年度、新たに可搬型ポンプ2台を発注し、R6年度に納品した。 毎年出水期前に、可搬型ポンプの操作訓練を実施するとともに、点検を実施している。
							【今年度】実施した取組			
	11	・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H，I，J，Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	広域避難計画に必要となる避難場所を検討する。避難路の整備については関係部局と検討を行う	実施に向け検討	引き続き国等の情報収集を行う。 ・自治体への情報提供及び課題等の共有を図る。
							【今年度】実施した取組			
2）ソフト対策の主な取組										
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組										
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成										
	20	【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	実施に向け検討中。	実施に向け検討	実施に向けて検討する。
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援										
	23	・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	実施について検討中。	未実施	実施に向けて検討する。
							【今年度】実施した取組			
	25	【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	広域避難計画は策定していないが、近隣市町間で相互応援の協定を締結している。	近隣市町間で相互応援の協定を締結	広域避難計画の策定について検討する。 近隣市町等と災害協定を締結し、避難場所の相互利用を行う。
							【今年度】実施した取組			
	28	【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 要配慮者利用施設の避難確保計画について、64施設のうち45施設が作成完了している。 要配慮者利用施設の避難訓練の支援については、各要配慮施設の担当課において、対策を検討中。令和7年度は特別支援学校において避難所開設訓練を実施済。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 要配慮者利用施設の避難計画の作成については、関係課と調整しながら支援した。 関係課を通じ、避難確保計画の作成率100%を達成するために、未作成施設に通知を送付予定。 関係課と調整しながら、避難訓練に関する助言などを行うとともに、要請に応じて訓練の補助などを実施。	【計画作成や訓練実施に資する「支援内容」等】 例）計画作成・訓練実施の「支援」を行った。訓練の支援にあたっては〇〇と連携し、実施率向上を図った。 <以下参考(過去の記載内容)> 浸水想定区域内の要配慮者施設については、46施設全てで避難確保計画を作成済。 要配慮者利用施設の避難訓練の支援については、町内の48施設中18施設で実施済。 引き続き、各施設からの要望に応じて相談を受ける等、訓練の実施について支援する。
								【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500	【対象施設数】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 500
								【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%	【計画の作成済施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 400 80.0%
								【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%	【訓練の実施施設数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 200 40.0%
	29	【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組			
							【今年度】実施した取組			
	31	【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 企業と協定を結び、一時的な避難場所として確保をした。	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 民間施設と災害協定を締結した	【退避場所の名称や整備・確保の方法等】 例）既存の〇〇マンションで応急的な退避場所としての活用に関する協定を締結した。また、一時避難場所としての活用を想定し、〇〇地区に新たに公園を整備した。 <以下参考(過去の記載内容)> 応急的な退避場所の確保について検討する。
								【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100	【整備・確保した施設数（累計）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 100
■防災教育や防災知識の普及・啓発										
	37	【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	要望に応じて実施を検討する。	教員を対象にHUG訓練を実施した。	実施に向けて検討する。
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組										
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化										
	40	・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	重要水防箇所等の共同点検に町職員が参加している。地域住民の参加は未実施。	未実施	未実施
	42	【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 未実施。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 利根川栗橋流域水防事務組合にて実施の水防訓練に参加。	【訓練の名称／対象者／参加者数／内容／改善点 等】 ※「水防」に係る訓練について記載 （消防訓練等は対象外） 例）R●年●月に、〇〇水防訓練を実施した。対象者は●●、参加者は●人。主な内容としては、出水を想定した土のう積みや堤防の巡視等である。改善点としては、人材不足や技術の継承である。 <以下参考(過去の記載内容)> 江戸川水防事務組合の構成市町にて輪番で水防訓練を実施。
								【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3	【水防訓練の実施回数（1年あたり）】 R8(仮値) R9 R10 R11 R12 3
	43	・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	未実施。	未実施	未実施
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組										
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施										
	47	・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	排水計画の策定を検討する。	未定	排水計画の策定を検討する。
							【今年度】実施した取組			
	48	・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組	関係部局と検討する。	未定	町内の排水施設の操作研修を実施している。

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入

単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答

複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答

<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目	優先度評価の分類	課題	目標時期	取組の評価年度		鉄道事業者			
						48	49	50	51
						東日本旅客鉄道株式会社	日本貨物鉄道株式会社	東武鉄道株式会社	東京地下鉄株式会社
1）ハード対策の主な取組									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
6 ・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
11 ・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H, I, J, Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組									
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組									
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成									
20 【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援									
23 ・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
25 【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組	―	荒川上流河川事務所が行う広域避難計画検討で対応。	荒川上流河川事務所が行う広域避難計画検討で対応予定。	鉄道の計画運休の実施についての取りまとめ（国土交通省鉄道局/令和元年7月）に沿って、計画運休、情報提供等のタイムラインを作成済み。
28 【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
29 【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
31 【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
■防災教育や防災知識の普及・啓発									
37 【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組									
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化									
40 ・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
42 【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
43 ・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組									
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施									
47 ・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
48 ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				

荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組　取組状況詳細表（第3期）案
（★重点取組・☆進捗率向上を目指す取組）

<記載ルール>　※変更箇所を赤字で記入

単：当該年度1年間における取組の「実施状況」を回答

複：協議会設立当初（H28）からの取組の実施状況・進捗状況に合わせて、当該年度1年間における取組の「進捗状況」を回答

<凡例>　★：重点取組　☆：進捗率向上を目指す取組

取組の柱 / 取組No. / 主な取組項目		優先度評価の分類	課題	目標時期		取組の評価年度	鉄道事業者			
							52	53	54	55
							秩父鉄道株式会社	埼玉高速鉄道株式会社	埼玉新都市交通株式会社	首都圏新都市鉄道株式会社
1）ハード対策の主な取組										
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備										
6	・水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備及び水防資機材等の関係者による共同点検	☆	V	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
11	・広域避難計画に必要となる避難場所、避難路の整備	☆	H, I, J, Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
2）ソフト対策の主な取組										
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組										
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成										
20	【努力義務】 ・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	☆	K,P,Q	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
■浸水リスク情報の周知、避難行動支援										
23	・浸水被害軽減地区指定に向けた箇所の抽出及び情報提供の実施、課題の共有を踏まえた指定	☆	A,D	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
25	【努力義務】 ・広域避難計画の策定及び市町間の協定締結、鉄道事業者による適正な運転規制	☆	H,J,Q	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組	荒川上流河川事務所が行う広域避難計画検討で実施予定。	荒川上流河川事務所が行う広域避難計画検討で実施予定。	・荒川上流河川事務所が行う検討結果を踏まえて、対応を検討する。	・荒川上流河川事務所が行う検討結果を踏まえて、対応を検討する。 ・内閣府の「首都圏における広域的な避難対策の具体化に向けた検討会」に移動手段として参画し、対応策を検討中。特段、荒川水系（埼玉県域）に特化したものではない。
						【今年度】実施した取組				
28	【法的義務】 ・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び避難訓練の支援	★	O	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
29	【努力義務】 ・個別避難計画の作成	新設	H,O	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
31	【法的義務】 ・応急的な退避場所の確保	★	I	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
■防災教育や防災知識の普及・啓発										
37	【努力義務】 ・教員を対象とした講習会の実施	☆	K	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組										
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化										
40	・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間や重要水防箇所の共同点検	☆	R	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
42	【法的義務】 ・水防団強化を目的とした、関係機関が連携した実働水防訓練の実施や訓練内容の改善	★	T,S,U	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
43	・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定の促進及び具体的な広報の進め方の検討	☆	S	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				
③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組										
■排水作業準備計画（案）の作成及び排水訓練の実施										
47	・既存排水施設、排水ポンプ車等を活用した排水作業準備計画の策定	☆	Z	引き続き実施	複	【昨年度】までに実施した取組 【今年度】実施した取組				
48	・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	☆	Z	引き続き実施	単	【今年度】実施した取組				